

平成 28 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス			
教科目名	建築設計製図 III	担当教員	今田 太一郎
学年学科	5 年 建築学科	前期	必修
学習・教育目標	(D-1) 17% (E) 83%	JABEE 基準 1 (1) : (c), (d)	
授業の目標と期待される効果： 建築設計製図の集大成として、教員から示されるテーマを手がかりに学生自ら具体的に課題を設定し、設計を進める。 ・自ら課題を発見して建築の企画・作成能力をつける。 ・企画を空間として具体化する能力を磨く。 ・CAD・CG を駆使して、デザインを行う能力を磨く。 ・計画を相手に的確に伝える能力を高める。		成績評価の方法： 達成度評価の基準を鑑み、提出された作品を対象とする。また、課題提出は時間厳守とし、期限に遅れた場合は減点とする。なお、成績評価に教室外学修の内容は含まれる。 達成度評価の基準： 下記の達成度を基準とする ①説得力のある設計テーマが設定できる (6 割以上) ②企画を十分練ることができる (6 割以上) ③企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる (6 割以上) ④計画内容に即した適切な表現ができる (6 割以上)	
授業の進め方とアドバイス： 設計製図の集大成として、自ら計画を立て、主体的に進めていくこと。 設計のために必要な最大限の資料や情報を自ら検索し、整理することを勧める。 計画を考える際には、手を動かし文字や形にしながら考えを進めることが重要である。			
教科書および参考書： 参考書：特に教科書は指定しないが、積極的に建築およびデザイン関係の書籍・雑誌に目を通し、知識を蓄えること			
授業の概要と予定：前期			AL のレベル
第 1 回：概論・課題の提示			
第 2 回：エスキース 1 (企画・コンセプトの検討 1)		授業進行に対応した内容 (平面図、立面図、断面図、スタディ模型) のエスキースを授業までに作成	B
第 3 回：エスキース 1 (企画・コンセプトの検討 1)			
第 4 回：エスキース 3 (ダイアグラム・基本プラン作成)			
第 5 回 エスキース 4 (平面図 1)			
第 6 回：中間発表 1 (ポスターセッション方式)		発表練習を事前に行う	A
第 7 回：エスキース 5 (立断面図 1)		授業進行に対応した内容 (平面図、立面図、断面図、スタディ模型) のエスキースを授業までに作成	B
第 8 回：エスキース 6 (平面図 2)			
第 9 回：エスキース 7 (平立断面図)			
第 10 回：エスキース 8 (全体計画の整合性の確認)			
第 11 回：中間発表 2 (ポスターセッション形式)		発表練習を事前に行う	A
第 12 回：エスキース 9 (プレゼンテーション 1)		図面化作業を進める	C
第 13 回：エスキース 10 (プレゼンテーション 2)		図面化作業を進める	
第 14 回：エスキース 11 (プレゼンテーション 3)		図面化作業を進める	
第 15 回：講評回		発表練習を事前に行う	-

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 (優)	標準的な到達 レベルの目安 (良)	未到達 レベルの目安 (不可)
①	説得力のある設計テーマが設定できる (8割以上)	説得力のある設計テーマが設定できる (6割以上)	説得力のある設計テーマが設定できない
②	企画を十分練ることができる (8割以上)	企画を十分練ることができる (6割以上)	デジタルツールを用いた動画作成ができない。
③	企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる (8割以上)	企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる (6割以上)	企画を十分練ることができない
④	計画内容に即した適切な表現ができる (8割以上)	計画内容に即した適切な表現ができる (6割以上)	計画内容に即した適切な表現ができない